



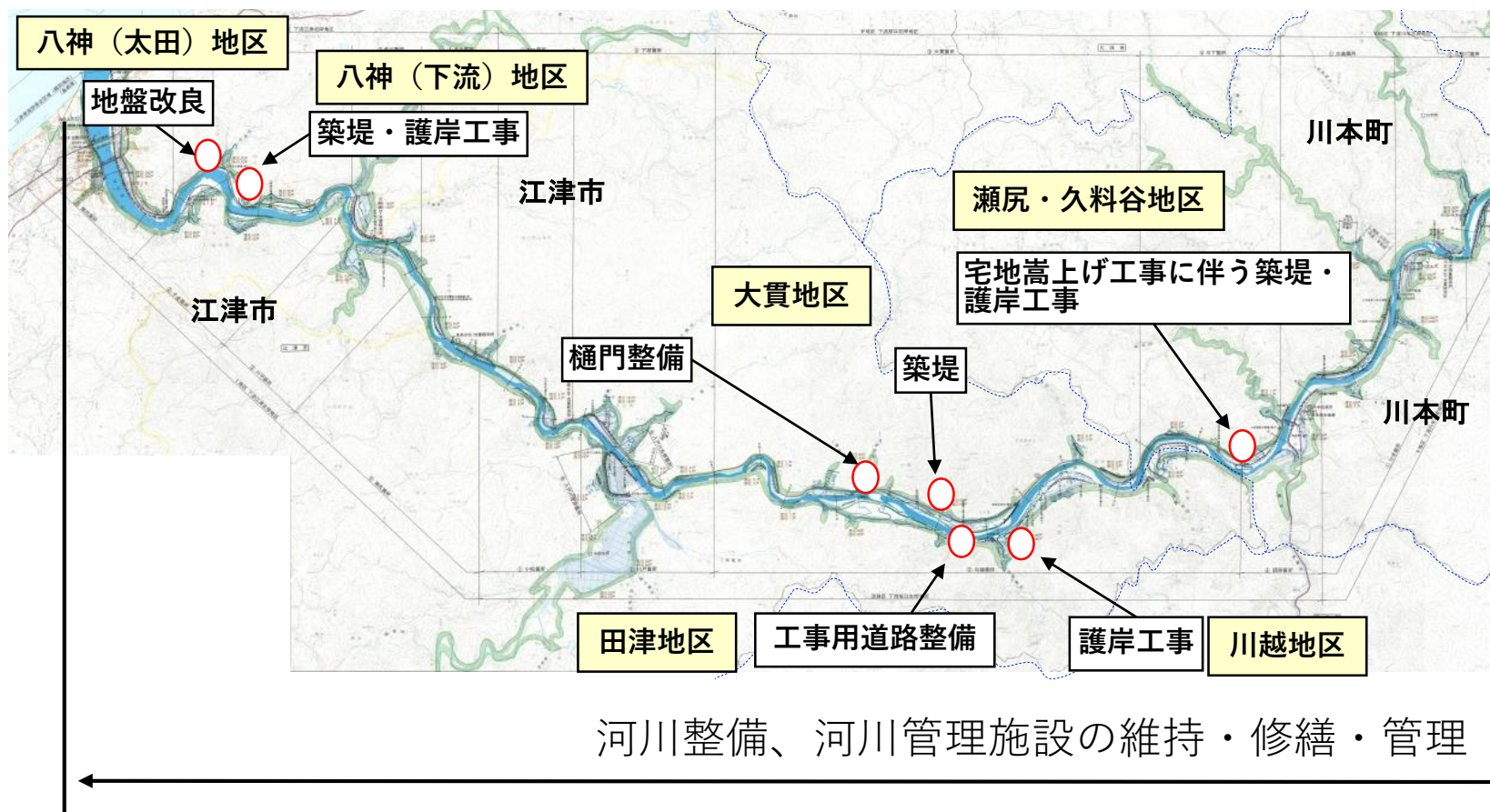
江の川だより

2025.5
第28号

－みんなで取り組む江の川の流域治水－

令和7年度 工事実施状況について

今年度は、以下の箇所で工事を進めてまいります。



江の川治水対策 地区別進捗状況

江の川治水対策の地区ごとの進捗状況です。江の川流域の地域住民の皆様が安心・安全に暮らせるよう、調査・設計、用地協議・買収、工事を着々と進めてまいります。 (R7.4月時点)

治水対策概要	調査・設計	用地協議・買収	工事	事業完了
	田野地区 久井谷・榎谷地区	八神(太田)地区 都賀西地区 和田地区	八神(下流)地区 大貫地区 川越地区	八神(上流)地区
	田津地区	谷地区	瀬尻・久料谷地区	—
	—	—	—	—
	田野地区	長良地区 恵梨地区 元折地区	—	大口(上流)地区 仁万瀬・小松地区 花河原地区 君谷湊地区 赤栗地区

■君谷湊地区の完成式について

平成30年7月、令和2年7月と相次いで浸水被害が発生した江の川では、連続して住家の浸水被害が発生した15地区及び事業中2地区の計17地区を緊急対策特定区間に設定し、令和3年度より重点的に事業を推進しています。

島根県邑智郡美郷町の港地区において、令和7年3月22日(土)に防災集団移転促進事業完了報告会が開催されました。

港地区では住家の浸水被害をうけた5世帯が同一地区内の高台移転による治水対策を決定し、令和3年度より美郷町による防災集団移転促進事業に着手していました。

大規模な家屋被災を受けていない事前移転は全国初の事例になります。

浜田河川国道事務所は、計画高水位以下となる家屋移転補償を行うとともに造成地整備の発生土を他地区の堤防整備に活用するなど美郷町と連携して事業を進めました。



高見衆院議員挨拶

港地区の積年の念願であった防災集団移転促進事業が完了し大変喜ばしいかぎりである。地域コミュニティを大切に次世代へ繋いで頂きたい。



嘉戸美郷町長挨拶

地元の熱意と努力により多くの困難があったが最後まで強い団結でのりきった。港地区が全国の希望の象徴となってほしい。



屋野元自治会長挨拶

完成してまずはお礼を申し上げたい。地区の夢が叶いこれから5世帯の子や孫に希望を繋げていきたい。



【記念碑前での移転者との記念撮影】



【移転が完了した港地区の状況】

江の川流域治水推進室長として藤原新室長が就任しました

フジハラ シンイチ
室長：藤原 真一（島根県出雲市出身）



4月に江の川流域治水推進室長として着任しました藤原です。中国地方で一番大きい通称「中国太郎」の名前で親しまれる江の川は、私にとって関わりの深い河川の一つです。

河川計画課在籍中に、平成30年7月豪雨での被害からの復旧工事の最中、令和2年7月豪雨でも立て続けに浸水被害が発生したことを受け、早期に江の川沿川の安全度を向上させるため、江津市、美郷町、川本町、邑南町、島根県の担当者とともに、まちづくりと一体となった治水計画について議論をしていた担当者でしたので、「江の川中下流域マスタープラン」が策定され、この計画に基づき、沿川の皆さまのご協力のもと進められていることを非常にうれしく思います。

今後も、江の川沿川の安全度を高めるために推進室が一体となって事業を推進してまいりますので、引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。

問い合わせ先

〒695-0011 江津市江津町672番地4
江の川流域治水推進室 Tel 0855-54-0377



推進室HP



浜田河川国道事務所 X